### 2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科	スポーツ科学科		科目区分	専門分野	授業の方法		実習
科目名	トレーナー実習IV		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	90	(3) 時間(単位)
対象学年	1年生		学期及び曜時限	後期	教室名		
担当教員	井上 佳子	実務経験と その関連資格	JSPO-AT, CSCS,				

### 《授業科目における学習内容》

各種スポーツ傷害の基本的な競技復帰のためのコンディショニングの実践とアウトプットができるようになる

# 《成績評価の方法と基準》

- 1. 定期試験:70%
- 2. 出席率:20%
- 3. 小テスト:10%

### 《使用教材(教科書)及び参考図書》

アスレティックトレーナー専門科目テキスト

# 《授業外における学習方法》

指定している教科書を事前に読んでおくこと。 授業内に小テストを行うことがあるため予習復習をしておくこと(不定期)

### 《履修に当たっての留意点》

トレーナーとしての基礎知識を身につけて人々の心も体もサポート出来るようになってください。 自分のための勉強が、将来の患者さんや選手、クライアントのためになることを忘れないように。

	業の 法			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第	演習	授業を 通じての 到達目標	アスレティックリハビリテーション実習	アスレティックトレー	本日の目標を具体的に 自身でたてる→1日を振	
1 回	ョ形式	各コマに おける 授業予定	足関節のリコンディショニングの計画と実践		り返り、達成度を評価する	
第	演習	授業を 通じての 到達目標	アスレティックリハビリテーション実習	771.5.All.	本日の目標を具体的に 自身でたてる→1日を振	
2	自形式	各コマに おける 授業予定	下腿のリコンディショニングの計画と実践	アスレティックトレーナー専門科目テキスト	り返り、達成度を評価する	
第	演習	授業を 通じての 到達目標	アスレティックリハビリテーション実習	マコニハルロ	本日の目標を具体的に 自身でたてる→1日を振	
3 回	自形式	各コマに おける 授業予定	膝関節のリコンディショニングの計画と実践		り返り、達成度を評価する	
第	演習	授業を 通じての 到達目標	アスレティックリハビリテーション実習	77 - Al	本日の目標を具体的に 自身でたてる→1日を振	
4 回	百形式	各コマに おける 授業予定	大腿部のリコンディショニングの計画と実践	アスレティックトレーナー専門科目テキスト	日男でたてる―1日を振り返り、達成度を評価する	
第	演習	授業を 通じての 到達目標	アスレティックリハビリテーション実習	77 - Ali	本日の目標を具体的に	
第 5 回	習形式	各コマに おける 授業予定	腰部のリコンディショニングの計画と実践	デスレティックトレー ナー専門科目テキス	自身でたてる→1日を振 り返り、達成度を評価す る	

	業の法		内 容	使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第	演習	授業を 通じての 到達目標	スポーツ現場実習	アスレティックトレー	本日の目標を具体的に 自身でたてる→1日を振	
6 回	1形式	各コマに おける 授業予定	スポーツ現場での応急処置の実践	ナー専門科目テキスト	り返り、達成度を評価する	
第	演習	授業を 通じての 到達目標	スポーツ現場実習	アスレティックトレー	本日の目標を具体的に 自身でたてる→1日を振	
7 回	形式	各コマに おける 授業予定	スポーツ現場での応急処置の実践の振り返り	ナー専門科目テキスト	り返り、達成度を評価する	
第	演習	授業を 通じての 到達目標	スポーツ現場実習	アスレティックトレー	本日の目標を具体的に 自身でたてる→1日を振	
8 回	自形式	各コマに おける 授業予定	スポーツ現場での応急処置の実践	ナー専門科目テキスト	り返り、達成度を評価する	
第	演習	授業を 通じての 到達目標	スポーツ現場実習	アスレティックトレー	本日の目標を具体的に 自身でたてる→1日を振	
9 回	形式	各コマに おける 授業予定	スポーツ現場での応急処置の実践の振り返り		り返り、達成度を評価する	
第	演習	授業を 通じての 到達目標	スポーツ現場実習	アスレティックトレー	本日の目標を具体的に 自身でたてる→1日を振	
10 回	形式	各コマに おける 授業予定	スポーツ現場での救命対応計画と実践	ナー専門科目テキスト	り返り、達成度を評価する	
第	演習	授業を 通じての 到達目標	スポーツ現場実習	アスレティックトレー	本日の目標を具体的に 自身でたてる→1日を振	
11 回	形式	各コマに おける 授業予定	スポーツ現場での救命対応計画と実践(振り返り)		り返り、達成度を評価する	
第	演習	授業を 通じての 到達目標	スポーツ現場実習	アスレティックトレー	本日の目標を具体的に 自身でたてる→1日を振	
12 回	形式	各コマに おける 授業予定	スポーツ現場での搬送計画の実践		り返り、達成度を評価する	
第	演習	授業を 通じての 到達目標	スポーツ現場実習	アスレティックトレー	本日の目標を具体的に 自身でたてる→1日を振	
13 回	自形式	各コマに おける 授業予定	スポーツ現場での搬送計画の実践と振り返り	ナー専門科目テキスト	り返り、達成度を評価する	
第	演習	授業を 通じての 到達目標	スポーツ現場実習	アスレティッカトレー	本日の目標を具体的に 自身でたてる→1日を振	
14 回	百形式	各コマに おける 授業予定	スポーツ現場での搬送計画の実践	アスレティックトレーナー専門科目テキスト	り返り、達成度を評価する	
第	演羽	授業を 通じての 到達目標	スポーツ現場実習	アフレテハカレ	本日の目標を具体的に	
15 回	習形式	各コマに おける 授業予定	スポーツ現場での搬送計画の実践と振り返り	アスレティックトレー ナー専門科目テキスト	自身でたてる→1日を振 り返り、達成度を評価す る	

### 2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科	スポーツ科学科		科目区分	専門分野	授業の方法		実習
科目名	トレーナー実習IV		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	90	(3) 時間(単位)
対象学年	1年生		学期及び曜時限	後期	教室名		
担当教員	井上 佳子	実務経験と その関連資格	JSPO-AT、CSCS、				

### 《授業科目における学習内容》

各種スポーツ傷害の基本的な競技復帰のためのコンディショニングの実践とアウトプットができるようになる

### 《成績評価の方法と基準》

- 1. 定期試験:70%
- 2. 出席率:20%
- 3. 小テスト:10%

# 《使用教材(教科書)及び参考図書》

アスレティックトレーナー専門科目テキスト

### 《授業外における学習方法》

指定している教科書を事前に読んでおくこと。 授業内に小テストを行うことがあるため予習復習をしておくこと(不定期)

## 《履修に当たっての留意点》

トレーナーとしての基礎知識を身につけて人々の心も体もサポート出来るようになってください。 自分のための勉強が、将来の患者さんや選手、クライアントのためになることを忘れないように。

授第			内 容	使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第	演習	授業を 通じての 到達目標	総合実習	アスレティックトレー	本日の目標を具体的に 自身でたてる→1日を振	
16回	自形式	各コマに おける 授業予定	状況に応じたHOPS,SOAP,ができる		日男 (たてる)1日を振り返り、達成度を評価する	
第	演習	授業を 通じての 到達目標	総合実習	771 - 1. 111.	本日の目標を具体的に	
17 回	音形式	各コマに おける 授業予定	状況に応じたHOPS,SOAP,ができる	アスレティックトレー ナー専門科目テキスト	自身でたてる→1日を振り返り、達成度を評価する	
第	演習	授業を 通じての 到達目標	総合実習	771 - 411	本日の目標を具体的に	
18 回	習形式	各コマに おける 授業予定	状況に応じたHOPS,SOAP,ができる	アスレティックトレー ナー専門科目テキスト	自身でたてる→1日を振り返り、達成度を評価する	
第	演習	授業を 通じての 到達目標	総合実習		本日の目標を具体的に 自身でたてる→1日を振	
19	自形式	各コマに おける 授業予定	状況に応じたHOPS,SOAP,ができる	アスレティックトレー ナー専門科目テキスト		
第	演習	授業を 通じての 到達目標	総合実習	771 - 1. M. 1.	本日の目標を具体的に 自身でたてる→1日を振	
20 回	育形式	各コマに おける 授業予定	状況に応じたHOPS,SOAP,ができる	アスレティックトレー ナー専門科目テキスト		
授美			内 容	使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	

第 :	.   ⊟		総合実習	アフレテ ハッカレレー	本日の目標を具体的に 自身でたてる→1日を振	
21	育形式	各コマに おける 授業予定	競技特性を理解して、必要なトレーニングを考案できる	アスレティックトレー ナー専門科目テキスト	自身でたてる→1日を振り返り、達成度を評価する	
	第 22 形 各コマI おける	授業を 通じての 到達目標	総合実習	アスレティックトレー	本日の目標を具体的に 自身でたてる→1日を振	
		各コマに おける 授業予定	競技特性を理解して、必要なトレーニングを考案できる	ナー専門科目テキスト	り返り、達成度を評価する	
第二	演習	授業を 通じての 到達目標	総合実習		本日の目標を具体的に 自身でたてる→1日を振	
23	音形式	各コマに おける 授業予定	競技特性を理解して、必要なトレーニングを考案できる	アスレティックトレーナー専門科目テキスト	自身でたてる→1日を振り返り、達成度を評価する	
第二	演習	授業を 通じての 到達目標	総合実習	P71 - 10 11 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	本日の目標を具体的に	
24 月	!4   <sup>自</sup> 回   形   名: 式   お	各コマに おける 授業予定	競技特性を理解して、必要なトレーニングを考案できる	ナー専門科目テキストり	自身でたてる→1日を振 り返り、達成度を評価す る	
	通じて 演 到達目	授業を 通じての 到達目標	総合実習		本日の目標を具体的に	
25 月	習形式	各コマに おける 授業予定	競技特性を理解して、必要なトレーニングを考案できる	アスレティックトレーナー専門科目テキスト	自身でたてる→1日を振り返り、達成度を評価する	
第	演習	授業を 通じての 到達目標	総合実習	アスレティックトレー ナー専門科目テキスト (	本日の目標を具体的に	
	育形式	各コマに おける 授業予定	競技特性を理解して、必要なトレーニングを考案できる		自身でたてる→1日を振り返り、達成度を評価する	
第二	演習	授業を 通じての 到達目標	総合実習		本日の目標を具体的に	
27	形式	各コマに おける 授業予定	競技特性を理解して、必要なトレーニングを考案できる	アスレティックトレーナー専門科目テキスト	自身でたてる→1日を振り返り、達成度を評価する	
第二	演習	授業を 通じての 到達目標	総合実習	P91 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 -	本日の目標を具体的に 自身でたてる→1日を振	
28 月	自形式	各コマに おける 授業予定	競技特性を理解して、必要なトレーニングを考案できる	アスレティックトレーナー専門科目テキスト	日男 (たてる)1日を振り返り、達成度を評価する	
▮ 弗   :	演習	授業を 通じての 到達目標	総合実習	アスレティックトレー	本日の目標を具体的に 自身でたてる→1日を振	
29 月	音形式	各コマに おける 授業予定	競技特性を理解して、必要なトレーニングを考案できる	ナー専門科目テキスト	日牙でたてる→1日を振り返り、達成度を評価する	
▮ 弗   :	演習	授業を 通じての 到達目標	総合実習	アフレテムがし	本日の目標を具体的に 自身でたてる→1日を振	
30 月	音形式	各コマに おける 授業予定	競技特性を理解して、必要なトレーニングを考案できる	アスレティックトレーナー専門科目テキスト	自身でたてる→1日を振り返り、達成度を評価する	

## 2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科	スポーツ科学科		科目区	分	専門分野	授業の方法		実習	
科目名	トレーナー実習IV		必修/選択	の別	必修	授業時数(単位数)	90	(3)	時間(単位)
対象学年	1年生		学期及び曜	時限	後期	教室名			
担当教員	井上 佳子	実務経験と その関連資格	JSPO-AT、CS	CS,					

### 《授業科目における学習内容》

各種スポーツ傷害の基本的な競技復帰のためのコンディショニングの実践とアウトプットができるようになる

### 《成績評価の方法と基準》

1. 定期試験:70% 2. 出席率:20% 3. 小テスト:10%

### 《使用教材(教科書)及び参考図書》

アスレティックトレーナー専門科目テキスト

## 《授業外における学習方法》

指定している教科書を事前に読んでおくこと。 授業内に小テストを行うことがあるため予習復習をしておくこと(不定期)

### 《履修に当たっての留意点》

トレーナーとしての基礎知識を身につけて人々の心も体もサポート出来るようになってください。 自分のための勉強が、将来の患者さんや選手、クライアントのためになることを忘れないように。

	授業の 方法		内 容	使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第	演習	授業を 通じての 到達目標	総合実習	アスレティックトレー	本日の目標を具体的に 自身でたてる→1日を振
31 回	自形式	各コマに おける 授業予定	練習試合または試合形式の練習で起こりうる危機管理対策を講じることができる	ナー専門科目テキスト	日男 (たてる)1日を振り返り、達成度を評価する
第	演習	図		アスレティックトレー	本日の目標を具体的に
32 回	百形式			ナー専門科目テキスト	自身でたてる→1日を振り返り、達成度を評価する
第	演習	授業を 通じての 到達目標	総合実習	アスレティックトレー	本日の目標を具体的に
33	習形式	各コマに おける 授業予定	練習試合または試合形式の練習で起こりうる危機管理対策を講じることができる	ナー専門科目テキ	自身でたてる→1日を振り返り、達成度を評価する
第	演習	授業を 通じての 到達目標	総合実習	アスレティックトレー	本日の目標を具体的に
34 回	習形式	『各コマに   補羽試会またけ試会形式の補翌で起これらる合機管理対策を講		ナー専門科目テキスト	自身でたてる→1日を振り返り、達成度を評価する
第	演習	授業を 通じての 到達目標 対達目標		アスレティックトレー	本日の目標を具体的に
35 回	音形式	各コマに おける 授業予定	練習試合または試合形式の練習で起こりうる危機管理対策を講じることができる	ナー専門科目テキスト	自身でたてる→1日を振り返り、達成度を評価する

授美方				使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第	演習	授業を 通じての 到達目標	総合実習	アスレティックトレー	本日の目標を具体的に 自身でたてる→1日を振	
36 回	形式	各コマに おける 授業予定	試合時における実践(試合前、試合中、試合後)の動きを理解できる	ナー専門科目テキスト	り返り、達成度を評価する	
第	演習	授業を 通じての 到達目標 総合実習		アスレティックトレー	本日の目標を具体的に 自身でたてる→1日を振	
37 回	形式	各コマに おける 授業予定	試合時における実践(試合前、試合中、試合後)の動きを理解できる	ナー専門科目テキスト	り返り、達成度を評価する	
第	演習	授業を 通じての 到達目標	総合実習	アスレティックトレー	本日の目標を具体的に 自身でたてる→1日を振	
38 回	自形式	各コマに おける 授業予定	試合時における実践(試合前、試合中、試合後)の動きを理解できる	ナー専門科目テキスト	日夕でたてる―1日を振り返り、達成度を評価する	
第	演習	授業を 通じての 到達目標	総合実習	アスレティックトレー	本日の目標を具体的に 自身でたてる→1日を振	
39 回	自形式	各コマに おける 授業予定	試合時における実践(試合前、試合中、試合後)の動きを理解できる	ナー専門科目テキスト	り返り、達成度を評価する	
第	演習	授業を 通じての 到達目標	総合実習	アスレティックトレー	本日の目標を具体的に	
40 回	百形式	各コマに おける 授業予定	試合時における実践(試合前、試合中、試合後)の動きを理解できる	ナー専門科目テキスト	自身でたてる→1日を振り返り、達成度を評価する	
第	演習	授業を 通じての 到達目標	総合実習	アスレティックトレー	本日の目標を具体的に	
41 回	自形式	各コマに おける 授業予定	試合時における実践(試合前、試合中、試合後)の動きを理解できる	ナー専門科目テキスト	自身でたてる→1日を振り返り、達成度を評価する	
第	演習	授業を 通じての 到達目標	総合実習	アスレティックトレー	本日の目標を具体的に 自身でたてる→1日を振	
42 回	形式	各コマに おける 授業予定	試合時における実践(試合前、試合中、試合後)の動きを理解できる	ナー専門科目テキスト	り返り、達成度を評価する	
第	演習	授業を 通じての 到達目標	ての  総合実習		本日の目標を具体的に 自身でたてる→1日を振	
43	形式	各コマに おける 授業予定	試合時における実践(試合前、試合中、試合後)の動きを理解できる	ナー専門科目テキスト	り返り、達成度を評価する	
第	演習	授業を 通じての 到達目標		アスレティックトレー	本日の目標を具体的に 自身でたてる→1日を振	
44 回	百形式	各コマに おける 授業予定	試合時における実践(試合前、試合中、試合後)の動きを理解できる	ナー専門科目テキスト	日夕でたてる―1日を振り返り、達成度を評価する	
第	演習	授業を 通じての 到達目標	総合実習	アスレティックトレー	本日の目標を具体的に	
45 回	音形式	各コマに おける 授業予定	試合時における実践(試合前、試合中、試合後)の動きを理解できる	ナー専門科目テキスト	自身でたてる→1日を振り返り、達成度を評価する	